

ニッポンのモノづくりを世界へ

お客様の多種多様なニーズに合わせ

日本が誇る質の高いモノづくりをグローバルに提供します

nms ホールディングス株式会社

2018年3月期 第1四半期 決算概要

2017年8月8日

「ニッポンのモノづくり品質を世界へ」。

これが私たちnmsグループのキーワードです。

グループリソースを結集し、開発・設計から物流、修理、カスタマーサービスまで。

3つの事業でトータルソリューションを実現、お客様の多種多様なニーズにお応えします。

HS

ヒューマンソリューション事業

製品、製造プロセス、生産現場を
知り尽くした人材が
日本やアジア各地域で活躍

事業主体

日本マニュファクチャリングサービス

EMS

エレクトロニクス
マニュファクチャリングサービス事業

お客様の競争力強化に貢献する
トータルソリューションを実現

事業主体

志摩電子工業
テーケイアール

PS

パワーサプライ事業

電源専門メーカーの技術力で
ワンランク上のソリューションを提供

事業主体

パワーサプライテクノロジー

計画に対し堅調に推移、経常利益・四半期純利益は大幅増益

HS事業、EMS事業が計画に対し堅調に推移、これまで実行してきた体質強化の成果や特別利益の計上もあり、経常利益・四半期純利益は大幅増益

第2四半期累計期間業績予想を上方修正

- ・売上高、利益とも当初予想を上回る見込み

5月12日公表の第2四半期累計期間業績予想を上方修正

金額単位：百万円

| 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------|-------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| 新公表値 | 当初予想比 | 新公表値 | 当初予想比 | 新公表値 | 当初予想比 | 新公表値 | 当初予想比 |
| 27,000 | 4%増 | 630 | 58%増 | 690 | 130%増 | 650 | 86%増 |

- ・通期業績については、今後も需要は堅調に推移すると見ているものの、現時点では見極める段階にないことから、5月12日公表の予想数値見直しを行っていない。

今後重要性が高まるタイ・ベトナム子会社を連結子会社化

タイ : nms (Thailand) Co., Ltd.
 ベトナム : NMS VIETNAM CO.,LTD.
 NMS INTERNATIONAL RESOURCES CO.,LTD.

1. 業績ハイライト

- ヒューマンソリューション（HS）事業、エレクトロニクスマニファクチャリングサービス（EMS）事業が国内外の需要に支えられ、計画に対し堅調に推移
- 利益面では、営業外収益の増加や、営業外費用の減少、投資有価証券売却益（161百万円）の計上等により、経常利益、四半期純利益で大幅増益

| (単位：百万円) | 2017年3月期 第1四半期 実績 | 2018年3月期 第1四半期 | | |
|----------------------|-------------------------|----------------|-------------------------|---|
| | | 実績 | 前年同期比 売上高：％ 利益：金額 | 主なポイント |
| 売上高 | 14,156 | 12,932 | △8.6% | 【売上高・営業利益】 HS事業、EMS事業が 計画に対し堅調に推移 |
| 営業利益 | 251 | 218 | △32 | 【経常利益】 営業外収益 104百万円 (前年同期比69百万円増) 営業外費用 163百万円 (前年同期比184百万円減) |
| 経常利益 | △61 | 159 | +220 | 【特別利益】 投資有価証券売却益 161百万円 固定資産売却益 58百万円 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | △85 | 293 | +378 | |

2. セグメント別業績ハイライト

- HS事業、EMS事業は国内外の需要に支えられ、計画に対し堅調に推移
- HS事業は前年同期対比で増収増益、EMS事業は中国子会社解散による減収影響があったものの、構造改革効果や海外需要が堅調に推移したこともあり、大幅増益

| (単位：百万円) | | 2017年3月期 第1四半期 実績 | 2018年3月期 第1四半期 | | |
|----------|---------|-------------------------|----------------|-------------------------|--|
| | | | 実績 | 前年同期比 売上高：% 利益：金額 | 主なポイント |
| HS事業 | 売上高 | 3,310 | 4,060 | +22.7% | 需要は堅調に推移、増収増益 タイ・ベトナム子会社を連結子会社化、 売上・利益を反映 |
| | セグメント利益 | 136 | 148 | +11 | |
| EMS事業 | 売上高 | 7,369 | 6,287 | △14.7% | 中国子会社解散による減収影響が あったものの、海外需要が堅調に推移、 構造改革効果もあり増益 |
| | セグメント利益 | 90 | 131 | +40 | |
| PS事業 | 売上高 | 3,476 | 2,583 | △25.7% | 新規分野への製品投入端境期にあるため 前期比では減収減益だが、新規受注 の獲得により下期からの挽回を図る |
| | セグメント利益 | 140 | 20 | △119 | |
| 調整額 | 売上高 | — | — | — | 当社（持株会社）に係る全社費用 * 持株会社化に伴い、当費用は 各セグメントに配分せず「調整額」に区分 |
| | セグメント利益 | △116 | △82 | +34 | |
| 合計 | 売上高 | 14,156 | 12,932 | △8.6% | |
| | セグメント利益 | 251 | 218 | △32 | |

* HS事業：ヒューマンソリューション事業 EMS事業：エレクトロニクスマニュファクチャリングサービス事業 PS事業：パワーサプライ事業

* 持株会社体制への移行に伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの利益又は損失の算定方法について、当社（持株会社）に係る全社費用を各セグメントに配分しない方法に変更しております。前第1四半期実績についても、変更後の区分方法を反映しております。

売上高

4,060百万円

前年同期比 +22.7%

セグメント利益

148百万円

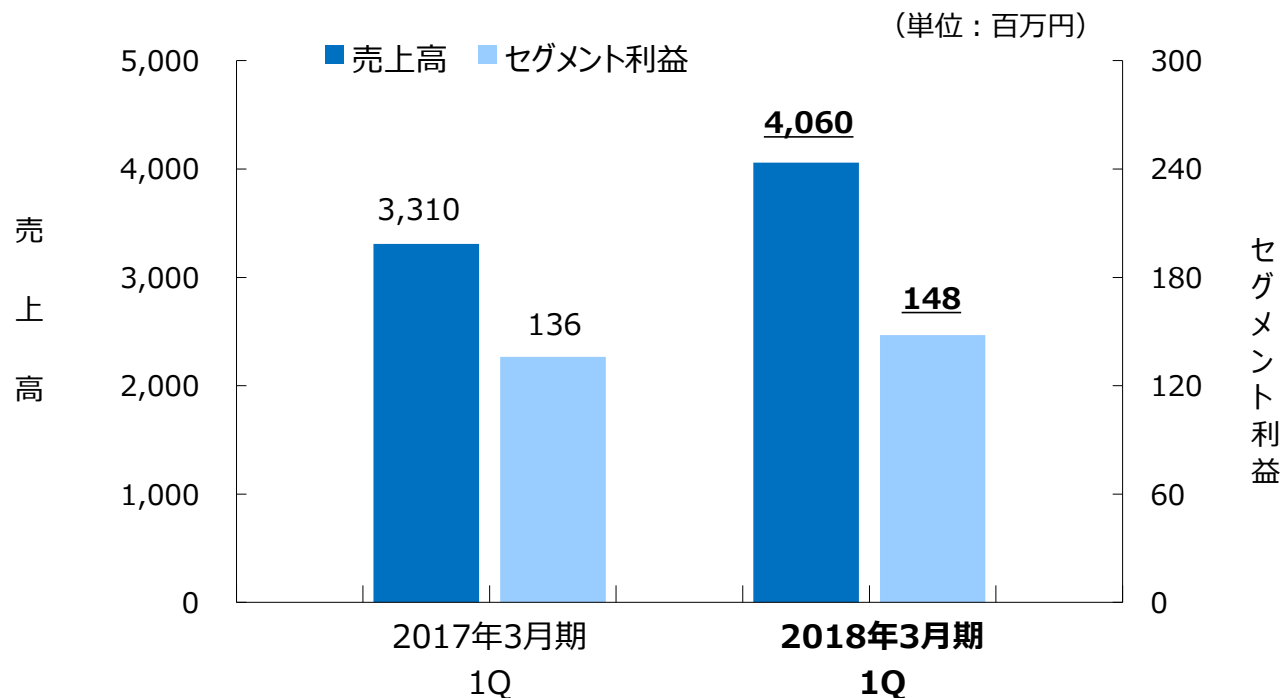
前年同期比 +11百万円
(8.5%増)

【国内】

正社員化、福利厚生の充実等により、採用力、定着率ともに向上
製造請負では、管理体制強化による生産効率改善や単価交渉を推進

【海外】

- ・中国での市場環境変化、人件費高騰等に対応し、製造請負やグループ内EMS事業のノウハウを活かした生産効率改善・設備自動化融合サービスを積極的に推進
- ・当第1四半期より連結対象会社となったベトナム、タイの子会社3社については、グループ連携・リソースの活用を行いながら「人材ソリューション+モノづくり」によるサービスを提供し顧客基盤を拡大、収益性向上の取り組みを実施



売上高

6,287百万円

前年同期比 Δ 14.7%

セグメント利益

131百万円

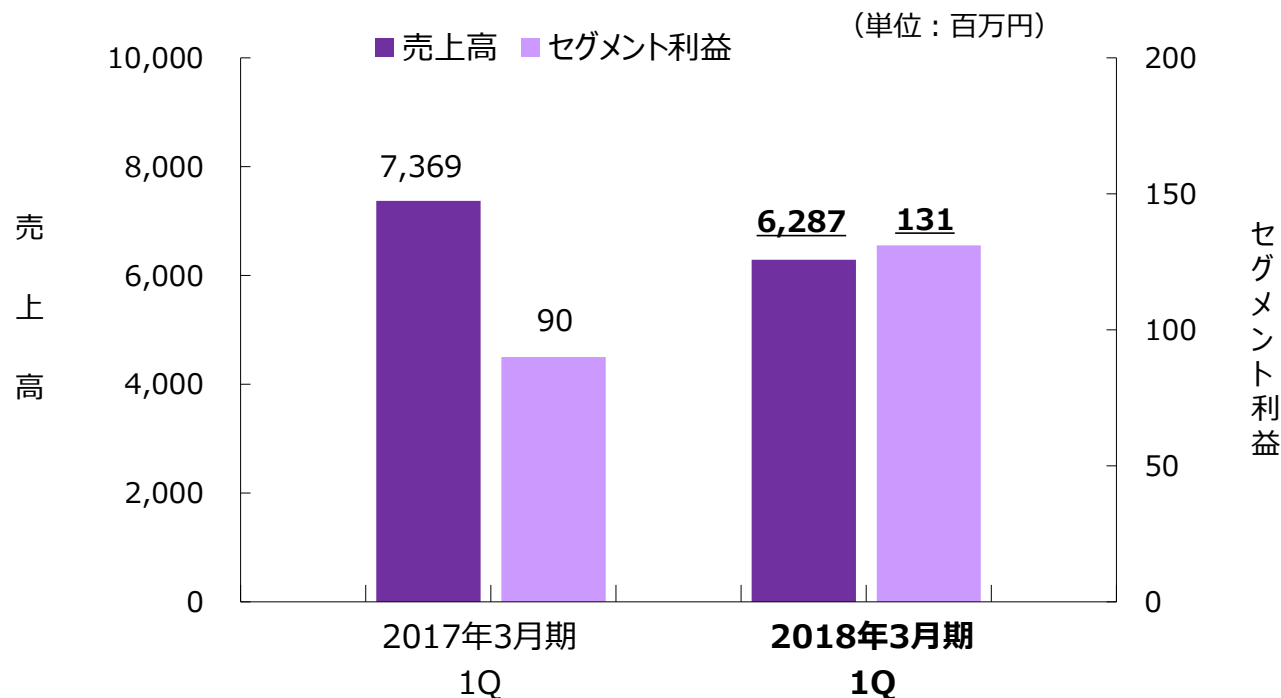
前年同期比 +40百万円
(45.3%増)

【国内】

前事業年度に実施したTKR各社での国内工場統合等の構造改革による利益改善効果と工作機械の受注回復により堅調に推移

【海外】

中国において志摩電子（深圳）有限公司解散による売上減の影響があったものの、構造改革効果及びマレーシアにおける白物家電事業を中心に好調な業績を維持したことにより、収益性は改善



売上高

2,583百万円

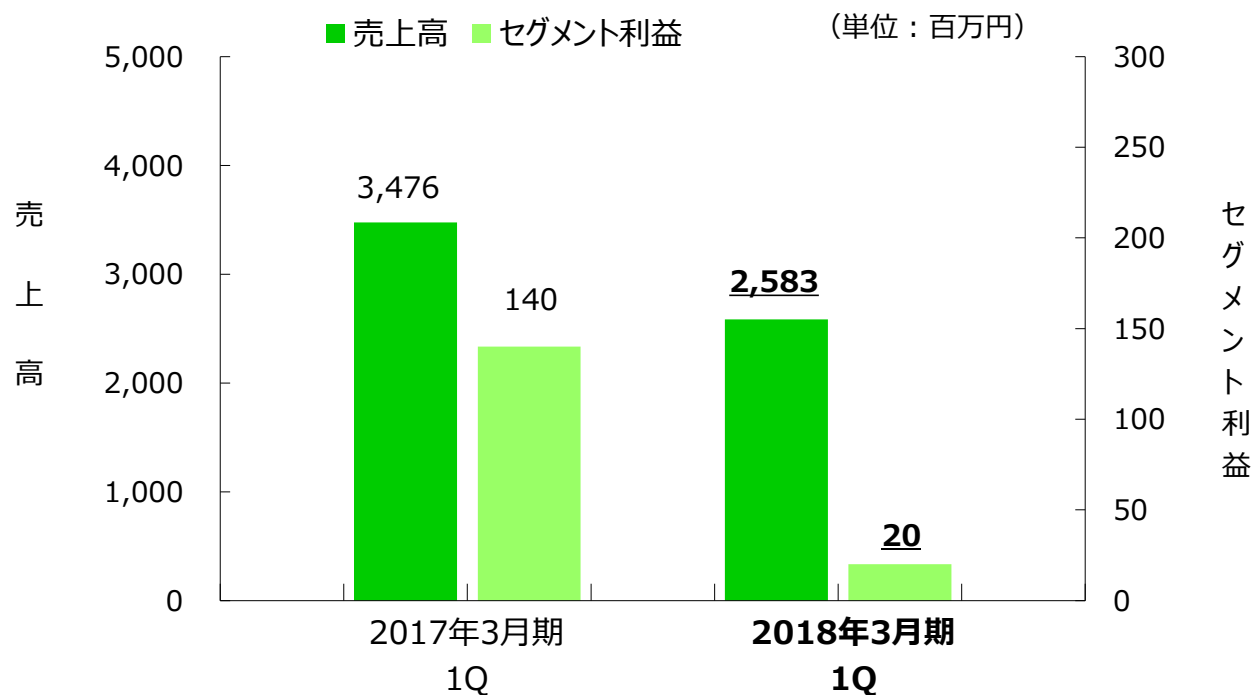
前年同期比 Δ 25.7%

セグメント利益

20百万円

前年同期比 Δ 119百万円
(85.3%減)

- ・既存製品の需要調整や、新規分野への製品投入までの端境期にあり前年同期対比で減収減益となったが、新たな付加価値の創出を図りながら新規受注の獲得により下期からの挽回を図る
- ・技術者（開発者）のグループ内統合による開発リソース充実で、新規顧客の開拓を行うとともに、E M S 事業との共同営業や開発・技術機能の横断的体制構築を推進



3. 業績ハイライト (B/S)

- 当第1四半期より、グループにおける資金調達・管理を持株会社に一元化し、効率的な資金運用体制に移行
- 借入金についても、国内関係会社の借入については親会社が借入を行なう運用に移行しており、当第1四半期末では一時的に現預金と両建てで借入金が増加しているが、第2四半期末には解消する見込み

| (単位：百万円) | 2017年3月期 | 2018年3月期 第1四半期 | 増減 |
|-----------------|---------------|-------------------|--------------|
| 流動資産 | 18,308 | 22,126 | 3,818 |
| 固定資産 | 6,251 | 5,569 | △681 |
| 有形固定資産 | 4,197 | 4,205 | 8 |
| 無形固定資産 | 526 | 584 | 58 |
| 投資その他の資産 | 1,527 | 778 | △748 |
| 資産合計 | 24,559 | 27,695 | 3,136 |
| 負債合計 | 19,599 | 22,807 | 3,208 |
| 流動負債 | 15,879 | 15,182 | △697 |
| 固定負債 | 3,719 | 7,624 | 3,905 |
| 純資産合計 | 4,960 | 4,888 | △71 |
| 負債・純資産合計 | 24,559 | 27,695 | 3,136 |

4. 2018年3月期 第2四半期（累計）業績予想修正

- 売上・利益とも、堅調に推移しており、2018年3月期第2四半期累計期間の業績予想を上方修正
- 通期業績予想については、今後も需要は堅調に推移すると見ているものの、現時点では見極める段階にないことから、5月12日公表数値の見直しを行っていない。今後の動向がより明確に見通せるようになった時点で見直しを行い、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせする。

| (単位：百万円) | 2018年3月期 第2四半期（累計） | | | | 【参考】 2018年3月期 通期 |
|----------------------|--------------------|---------------|---------|--------------|---------------------|
| | 期初予想 | 修正予想 | 増減額 | 増減率 | 5月12日公表数値 |
| 売上高 | 26,000 | 27,000 | + 1,000 | 4%増 | 52,000 |
| 営業利益 | 400 | 630 | + 230 | 58%増 | 1,100 |
| 経常利益 | 300 | 690 | + 390 | 130%増 | 1,000 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 350 | 650 | + 300 | 86%増 | 850 |
| 1株当たり四半期純利益 (円) | 40.79 | 75.75 | | | 99.06 |

グループリソースを結集し、ニッポンのモノづくりを世界へ。

市場環境の変化を好機に。

多様な事業構造を強みにトータルソリューションを実現

お客様の多種多様なニーズに合わせ、
日本が誇る質の高いモノづくりをグローバルに提供

NextStage >

2017

PS
パワーサプライ事業

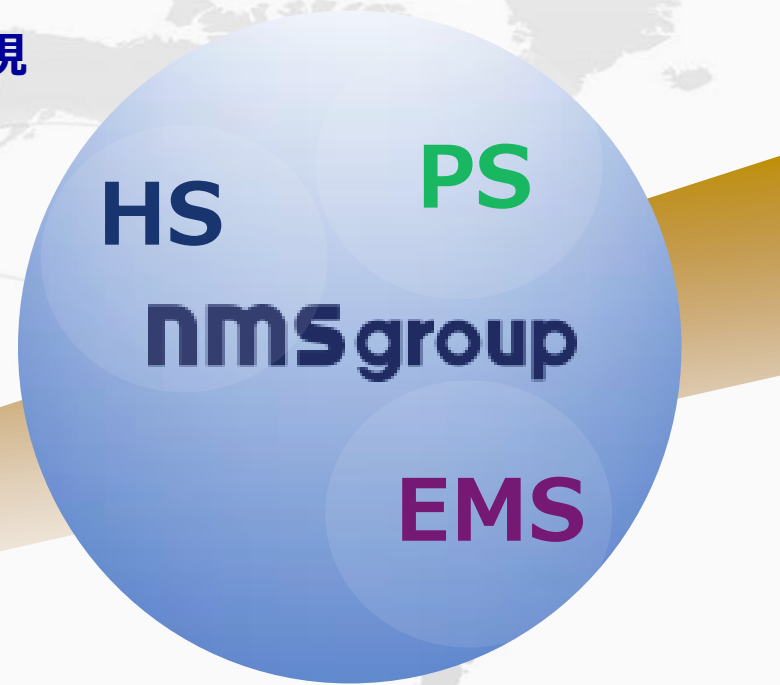
EMS
エレクトロニクス
マニファクチャリング
サービス事業

2014

2010

1985

HS
ヒューマンソリューション事業



nms ホールディングス株式会社

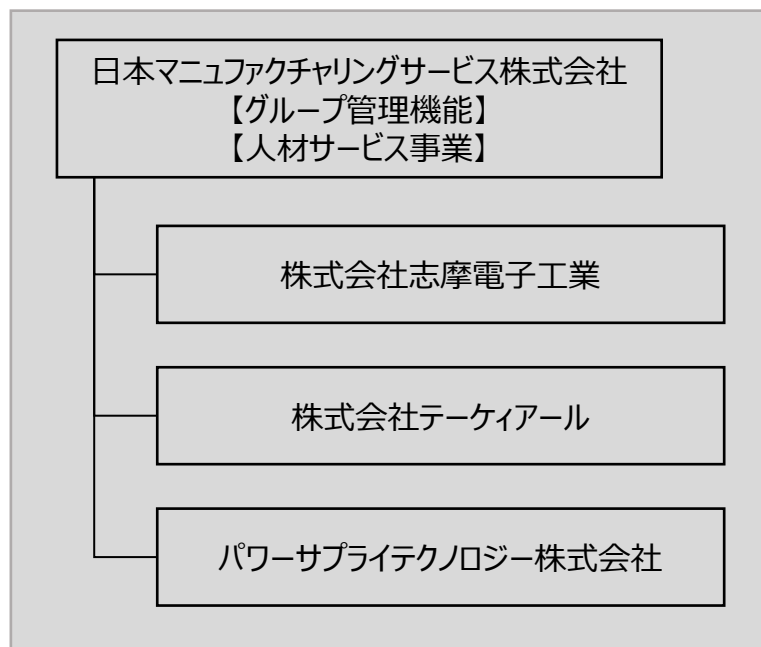
<http://www.n-ms.co.jp/>

| | |
|---------|---|
| 商号 | nms ホールディングス株式会社 |
| 本社所在地 | 〒163-1445 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティタワー45階 |
| 代表者 | 代表取締役社長 小野 文明 |
| 資本金 | 5億69万円（2017年6月30日現在） |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所（JASDAQ市場） 証券コード 2162 |
| 事業内容 | ヒューマンソリューション（HS）事業 エレクトロニクスマニファクチャリングサービス（EMS）事業 パワーサプライ（PS）事業 におけるグループ事業統括および経営管理等 |
| 主な連結子会社 | 日本マニファクチャリングサービス株式会社 株式会社志摩電子工業 株式会社テーケアール パワーサプライテクノロジー株式会社 |

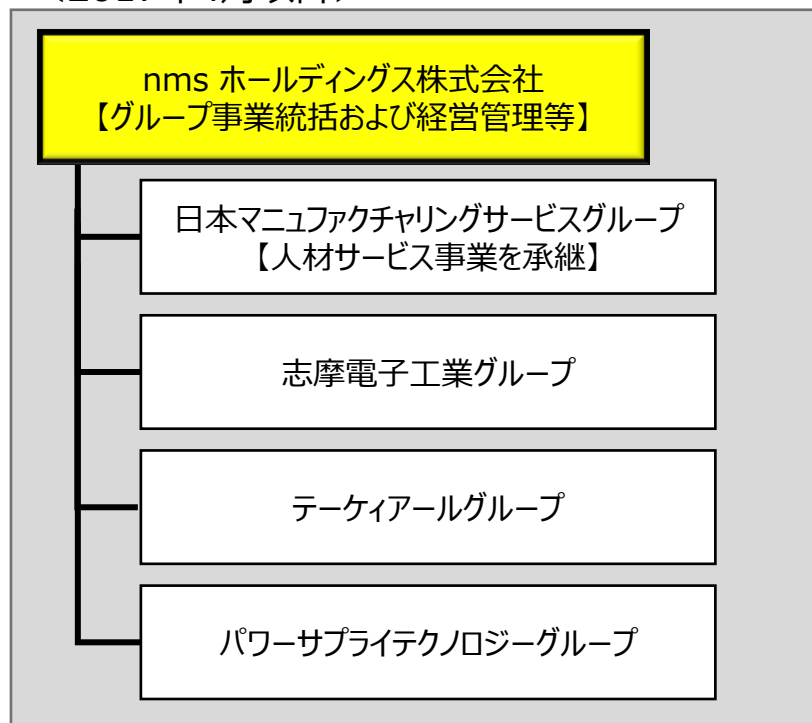
目的

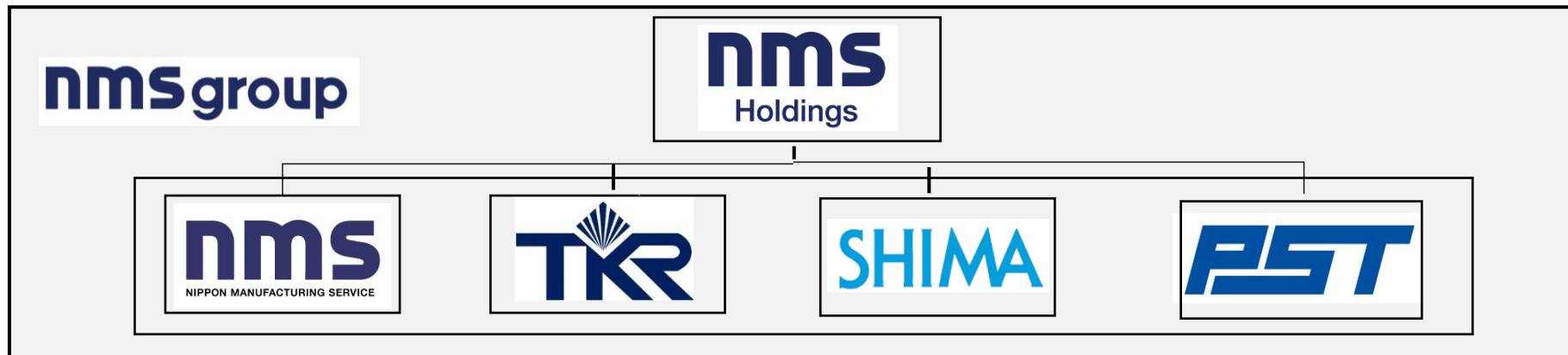
グループ経営機能の強化、市場および事業領域拡大への機動的対応等

- 持株会社体制移行後のグループ経営体制



<2017年4月以降>





| 主な連結子会社（（ ）内は各社決算期） | 進出国・地域 | 主な事業内容 |
|--|------------------------|---|
| ヒューマンソリューション事業（HS事業） | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・日本マニュファクチャリングサービス株式会社（3月） ・北京日華材創国際技術服务有限公司（12月） ・北京中基衆合国際技術服务有限公司（12月） | 日本 中国 ベトナム タイ | <ul style="list-style-type: none"> ・製造派遣／製造請負 ・修理カスタマーサービス ・エンジニア派遣 |
| エレクトロニクス・マニュファクチャリング・サービス（EMS事業） | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社志摩電子工業（12月） ・株式会社テーケアール（12月） | 日本 香港（中国） マレーシア | <ul style="list-style-type: none"> ・電子機器製造受託サービス（基板実装、基板組立、簡易プレス、樹脂成型、組立等） ・省力化機器製造・販売 |
| パワーサプライ事業（PS事業） | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・パワーサプライテクノロジー株式会社（12月） ・株式会社テーケアール（12月） | 日本 香港（中国） | <ul style="list-style-type: none"> ・カスタム電源（低圧電源、高圧電源）の開発・設計・製造・販売 ・マグネットロールの開発・設計・製造・販売 ・各種トランス（スイッチングトランス、高圧トランス）の開発・設計・製造・販売 |

本資料のいかなる情報も、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

本資料に記載された業績予想や将来の見通しに関する記述等は、資料作成時点での入手可能な情報に基づくものですが、実際の業績は、様々なリスクや不確定要素等により大きく異なる結果となる可能性があります。

当社は、本資料に記載された情報やデータ等につきまして、いかなる推奨・保証等するものではなく、発生したいかなる損害につきましても一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ
nms ホールディングス株式会社
広報・IR室 Tel:03-5333-1737
E-mail: nms-ir@n-ms.co.jp

